

令和2年度 指定管理者モニタリング

| 1 基本事項 | |
|--------|---------------------|
| 施設名 | 深谷市民文化会館 |
| 指定管理者 | ふかや文化施設管理グループ |
| 指定期間 | 平成29年4月1日～令和4年3月31日 |
| 施設所管課 | 文化振興課 |

| 2 決算額及び利用状況 | | | | | |
|-------------|------------|-------|--|--|--|
| | 令和2年度 | 令和3年度 | | | |
| 指定管理料(円) | 65,340,000 | | | | |
| 利用料金収入(円) | 7,401,770 | | | | |
| 利用者数(人) | 25,689 | | | | |

| 3 総合評価 | | | |
|-----------------|--|-------|---|
| 評価項目 | | 項目別評価 | コメント |
| 管理業務の実施状況に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的、法令等の遵守 安全性の確保 適切な管理運営 適切な財産管理 労働条件など | B | 感染症対策を適切に実施し、休館等の対応についても適切に行っていた。 |
| 事業の企画運営に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> 事業の実施 利用者サービスの向上 自主事業の実施 地域との連携など | B | 敷地一体を有効活用していた。また、各種団体と積極的に連携を図っていた。 |
| 施設利用状況に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 稼働率 料金収入など | B | 感染症拡大の影響を受けたが、地域団体と連携をとり、利用拡大を図っていた。 |
| 運営体制 | <ul style="list-style-type: none"> 適切な組織、人員配置 職員の確保、育成 | C | 市の臨時休館や開館時間短縮の方針に応じて、柔軟に対応していた。 |
| 収支・財政状況 | <ul style="list-style-type: none"> 収支決算の状況 経費の縮減、適正な支出 財政状況の健全性 | B | 感染症拡大による減収のため、管理経費等の削減に努めた結果、収支の損失を抑えていた。 |
| 利用者満足度 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者意見の把握、反映 苦情等への適切な対応 利用者の満足度 | B | アンケート結果から、一定の評価を受けていることが伺え、利用者満足度は高い。 |

A：優れている、B：やや優れている、C：良好、D：やや劣っている、E：劣っている

令和2年度 指定管理者モニタリング

| 1 基本事項 | |
|--------|---------------------|
| 施設名 | 深谷市花園文化会館アドニス |
| 指定管理者 | ふかや文化施設管理グループ |
| 指定期間 | 平成29年4月1日～令和4年3月31日 |
| 施設所管課 | 文化振興課 |

| 2 決算額及び利用状況 | | | | | |
|-------------|------------|-------|--|--|--|
| | 令和2年度 | 令和3年度 | | | |
| 指定管理料(円) | 34,411,300 | | | | |
| 利用料金収入(円) | 4,490,870 | | | | |
| 利用者数(人) | 23,462 | | | | |

| 3 総合評価 | | | |
|-----------------|--|-------|--|
| 評価項目 | | 項目別評価 | コメント |
| 管理業務の実施状況に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的、法令等の遵守 安全性の確保 適切な管理運営 適切な財産管理 労働条件など | B | 感染症対策を適切に実施し、休館等の対応についても適切に行っていた。 |
| 事業の企画運営に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> 事業の実施 利用者サービスの向上 自主事業の実施 地域との連携など | B | 事業内容をSNSやDVD等で発信するなどの工夫された事業展開を行っていた。 |
| 施設利用状況に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 稼働率 料金収入など | B | 感染症拡大の影響を受けたが、地域団体と連携をとり、利用拡大を図っていた。 |
| 運営体制 | <ul style="list-style-type: none"> 適切な組織、人員配置 職員の確保、育成 | C | 市の臨時休館や開館時間短縮の方針に応じて、柔軟に対応していた。 |
| 収支・財政状況 | <ul style="list-style-type: none"> 収支決算の状況 経費の縮減、適正な支出 財政状況の健全性 | B | 感染症拡大による減収のため、管理経費等の削減に努めた結果、収支の損失を抑えていた。 |
| 利用者満足度 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者意見の把握、反映 苦情等への適切な対応 利用者の満足度 | B | アンケート結果より、利用者から一定の評価を受けていることが伺え、利用者満足度は高い。 |

A：優れている、B：やや優れている、C：良好、D：やや劣っている、E：劣っている

(別紙4・HP公表用)

令和2年度 指定管理者モニタリング

| 1 基本事項 | |
|--------|----------------------|
| 施設名 | 深谷市保健センター |
| 指定管理者 | ふかや文化施設管理グループ |
| 指定期間 | 平成29年4月1日から令和4年3月31日 |
| 施設所管課 | 保健センター |

| 2 決算額及び利用状況 | | | | | |
|-------------|------------|-------|--|--|--|
| | 令和2年度 | 令和3年度 | | | |
| 指定管理料(円) | 10,376,300 | | | | |
| 利用料金収入(円) | — | | | | |
| 利用者数(人) | — | | | | |

| 3 総合評価 | | | |
|-----------------|--|--|--|
| 評価項目 | 項目別評価 | コメント | |
| 管理業務の実施状況に関する事項 | <ul style="list-style-type: none">施設の設置目的、法令等の遵守安全性の確保適切な管理運営適切な財産管理労働条件など C | 適切な管理運営に努めていた。 | |
| 事業の企画運営に関する事項 | <ul style="list-style-type: none">事業の実施利用者サービスの向上自主事業の実施地域との連携など B | 適正であった。消毒液ディスペンサーの導入など積極的に感染症対策に努めていた。 | |
| 施設利用状況に関する事項 | <ul style="list-style-type: none">利用者数稼働率料金収入など — | | |
| 運営体制 | <ul style="list-style-type: none">適切な組織、人員配置職員の確保、育成 C | 適正な運営体制に努めていた。 | |
| 収支・財政状況 | <ul style="list-style-type: none">収支決算の状況経費の縮減、適正な支出財政状況の健全性 C | 適正であった。年度計画に対し、高熱水料費の抑制に努めていた。 | |
| 利用者満足度 | <ul style="list-style-type: none">利用者意見の把握、反映苦情等への適切な対応利用者の満足度 — | | |

A: 優れている、B: やや優れている、C: 良好、D: やや劣っている、E: 劣っている

令和2年度 指定管理者モニタリング

| 1 基本事項 | |
|--------|---------------------|
| 施設名 | 深谷城址公園 |
| 指定管理者 | ふかや文化施設管理グループ |
| 指定期間 | 平成29年4月1日～令和4年3月31日 |
| 施設所管課 | 公園緑地課 |

| 2 決算額及び利用状況 | | | | | |
|-------------|-----------|-------|--|--|--|
| | 令和2年度 | 令和3年度 | | | |
| 指定管理料(円) | 7,443,700 | | | | |
| 利用料金収入(円) | 105,590 | | | | |
| 利用者数(人) | 1,274 | | | | |

| 3 総合評価 | | |
|--|-------|--|
| 評価項目 | 項目別評価 | コメント |
| 管理業務の実施状況に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的、法令等の厳守 安全性の確保 適切な管理運営 適切な財産管理 労働条件など | B | 適正に管理業務が実施されていた。コロナ禍で業務遂行に影響が出ている状況でも、安全性を確保しながら事業を実施していた。 |
| 事業の企画運営に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> 事業の実施 利用者サービスの向上 自主事業の実施 地域との連携など | B | コロナ禍により事業計画の変更を余儀なくされたが、地域との連携を図っていた。 |
| 施設利用状況に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 稼働率 料金収入など | C | コロナ禍により全ての項目で減少・減収であったが、コロナ対策を行い事業を継続することができた。 |
| 運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 適切な組織、人員配置 職員の確保、育成 | C | 適正であった。 |
| 収支・財政状況 <ul style="list-style-type: none"> 収支決算の状況 経費の縮減、適正な支出 財政状況の健全性 | B | コロナ禍であったが、適正な事務を推進し経費を抑えることができた。 |
| 利用者満足度 <ul style="list-style-type: none"> 利用者意見の把握、反映 苦情等への適切な対応 利用者の満足度 | C | 適正であった。 |

A：優れている、B：やや優れている、C：良好、D：やや劣っている、E：劣っている